

Dear new students!

Congratulations on your admission to Chukyo University!  
Congratulations to family members who are with us today.

It is a great pleasure for me to be here at matriculation ceremony and to say some words.

What is “matriculation”? It does not mean to begin. It means the official admission to membership. So, this day celebrates not only the beginning of your studying at Chukyo University, but also your becoming a member of this community. From today on you are important members of our university.

Chukyo University was established in 1954. As a private university, it has kept the foundation spirit. It calls for "a focus of excellence in both studying and sports". It means that the mind and the body are essentially indivisible and both should be developed in harmony.

This philosophy is embodied as four outlines using analogies from the sport world:

“Play by the rules.”

“Do your best.”

“Promote teamwork.”

“Respect your opponent.”

We try to realize these principles in our educational activities.

Today, our society faces lots of difficult issues, and it is not easy to

## predict what the future holds, but we challenge these problems through educational activities.

(グローバル時代ですので英語で始めました。要約します)

入学式のことを**マトリキュレーション・セレモニー**と言います。どういう意味でしょう。「一員となる」ということです。今日から皆さんは中京大学のメンバーになるということです。中京大学は一九五四年に設立されました。建学の精神は《**学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ**》です。人間の内面と外面、心と体は不可分であり、調和をもって発達することが望ましいからです。この精神は、スポーツマンシップの真髄である「**ルールを守る**」「**ベストを尽くす**」「**チームワークを作る**」「**相手に敬意を持つ**」の四大綱でより明確にされていますが、普遍的で、人間のあらゆる活動に通じるものです。今日、我々は多くの困難で、予測不可能な課題に直面しており、それを解決するのはたやすいことではありませんが、本学は教育を通してそれらに果敢に挑んでまいります。

**大学の主役は誰でしょう。学生こそが主役です。**演劇で言えば、舞台上で演ずるのが学生ですが、立派に演じるには指導者が必要で、それが教員・職員です。教員は研究に努め、それに根差して授業をします。職員はそれぞれの部門で技量を磨き、適切な指導を行います。さらに必要なのが**舞台装置・道具**などで、大学の施設にあたります。

リンカーンの残した有名な **of the people, by the people, for the people** との言葉に倣って、こう表現してみます。**university for the students, with the students, from the students** です。大学は学ぶ者と教える者がいて成り立ちますが、学生の**ために**存分に学べるよう教育の質を整え、教職員と学生が**ともに**教育の場を創り出し、学生**から**持っている力を引き出すところであるということです。その根底には「**知を愛する**」があり、愛知はまさにそれにふさわしい地でもあります。

さて、**ヒト・人間の学名は、ホモ・サピエンス**です。ホモとはラテン語で「人」という意味で

すが、サピエンスとの組み合わせで、「知恵のある人」ということになります。人間とは何者であるかと、これに倣って多くの言い方が創られてきました。手を使っていろいろなことができる器用な「**ホモ・ハビリス**」、働く「**ホモ・ファーベル**」、社会を形成する「**ホモ・ソシアリス**」、ことばを使う「**ホモ・ロクエンス**」、交易をする「**ホモ・コムニカンス**」、遊びを知っている「**ホモ・ルーデンス**」そして毎朝見て楽しんでいます、笑いを愛する「**ホモ・ワロテンカ**」、間違いました「**ホモ・リデンス**」などです。こうした多様な能力・面を持っているのが人間です。

大学生活に適用してみますと、勉学を通して知を習得し、考える力を養います。友人・先輩等と仲間を作ります。遊んだり・笑ったりして余暇を楽しみます。またアルバイトもします。時には苦しいことに会うこともあり、苦悩・辛抱の「**ホモ・パティエンス**」ともなります。また、学んだことをことばを駆使して、表現し・人に伝えるプレゼンテーション能力という、現代が求める力を養います。文章力を含めたことばの運用能力は非常に大切です。それができるのが「**ホモ・ロクエンス**」たる人間です。それは一人ではなく、自分とは異なる者たちとの共同作業を通じて可能となります。大学は、高校時代より広い地域から人が集まっており、そうした環境を大いに活用し、楽しんでください。

中京大学の教育の目指すところは、《**自ら考え、行動する、しなやかな知識人の育成**》です。しなやかとは柔軟性を意味します。一人立つとき、さまざまな風が吹いてきます。順風だけではなく、時には強い逆風もあります。横やりという風が吹くこともあるでしょう。それらに柔軟に対応し得ることが「**しなやか**」ということでしょう。どんな状況でも柔軟に対応し、立ち続けられる知識人になって欲しいという願いです。

先にも述べましたが、今日私たちは、高度に発達した科学技術の恩恵を受けながら、“これまで経験しなかったような”がつくような地球規模での環境問題、気象異変、目に見えないネット犯罪などの問題に直面しています。また、少子高齢社会の問題、労働人口減少の問題は皆さんにとってこの先直接関係あることです。**人工知能AI**の発達が著しく、「**シンギュラリティー**」という

言葉も耳にします。正式には「技術的特異点」といいますが、具体的には人工知能が人間の能力を超えて起こる、近未来のことです。これからの時代を生きていく皆さんにとっては大きな課題です。AI と共存するためには、「人間」の質を高め、AI ならぬアー・イー、人工のものにはない愛を持って対応していくことかと思ひ、そこから教育も考えていかねばならないと考えています。そこで大切なのが教養です。教養とは私の考えでは、自己中心主義からの脱却です。自分を大切にしつつ、隣りや周囲にいる人、大きくは同じ地球に住む人、さらにはこの先の世代の人たちのことを考え、生き、行動する力だと思ひます。同時代の人たち、後世の人たちのために、これからの学びが生きるように切に願ひます。

最後に、大学がこれまでの高校と異なる点を申し上げます。ひとことで言えば「自主・自立」です。ほとんどの科目を自分で選び、時間割も自分で組み立てます。課外時間の使い方、部活・サークル活動をするのも、アルバイトをするのも含め、自分で選び・決める場が随所にあります。自由ということでしょうが、それは、その結果についても責任を負わなければならないということです。自立した人間・自分を律するもう一つの自律した人間となるべく努めてください。

皆さんの大学生活が実り豊かなものになりますよう、心より願ひ、式辞といたします。

2018年4月1日